

【授業の到達目標および概要】

子どもを取り巻く様々な環境の変化を受け、児童生徒の健康課題は明らかに変貌を遂げた。それに伴い学校保健・看護に対する社会的なニーズや子どものニーズも変化してきた。そのため、近年、関連法規の改正や養護教諭養成教育における看護分野のカリキュラム検討が行われている。本特論は、学校保健看護に係る現状と課題について分析し、今後の対策を検討する過程で問題解決能力と研究的視点を養うことを目的とする。

【授業計画】

① 学校保健における現状と課題

近年の学校保健の動向、実態、課題、取り組みの状況について

② 児童生徒の実態と健康課題

児童生徒の健康課題の変遷と近年の実態、各種課題についての分析

③ 養護教諭の現状と課題

養護教諭の専門性と養成や行政に関わる課題についての実態把握と分析

④～⑦ 学校保健・看護における研究方法について

文献研究・質的研究・調査研究方法

⑧ 学校保健・看護上の課題解決のための方法論の検討

養護教諭のヘルスアセスメント能力の向上や養護診断開発を例に、様々な研究手法について検討

⑨～⑪ 学校保健・看護に係る課題の設定

学校における救急処置や医療的ケアにおける課題など、①～③時限目に提示した「学校保健・看護に関する課題」の中から1つを選択し、問題についての現状分析から問題の整理、問題解決のための取り組みについて討論する

⑫ 発表・講評・まとめ

各自選択した課題についての現状分析と取り組み（解決方法や研究計画等）について発表し、討論、講評を行う

⑬～⑮ まとめ

【授業外学習】

文部科学省統計、青少年白書、各種書籍等、情報源は問わないが、近年の子どもの問題にはどのようなものがあるかリサーチし、関心を持って講義に参加してください。

【成績評価の方法・基準】

課題への取り組み状況 70%、レポート 30%にて評価する

【教科書】【参考書】

初回授業で指定

【教材】

随時配布する

【備考】

授業の形態は、講義、討論、作業、プレゼンテーションを含む。大学院なので、現在の知識・経験を総動員しながら主体的に問題解決に取り組むことを期待する。